第70回全日本通信陸上新潟県大会 *公 開 練 習 要 項 *

全ての練習場において砲丸、ポールおよびバトン以外の練習器具の持ち込みを禁止する。

※練習器具とはミニハードル・簡易ハードル・メディシンボール等→不明な点は係員に聞いてください。

1 本競技場 (スタジアム)

期日	7月7日 (日)	7月8日 (月)		
時間	9:00~10:10	8:00~9:15		
<トラック>				

◇周回1・2レーン・・・中長距離 ※W-up(Jog)として使用しないこと

◇ホームストレート3(流し専用)、4~7レーン・・・短距離(スタート練習)

◇ホームストレート 8 レーン(7日)
入 ※スタート側男子4台・ゴール側女子4台

◇ホームストレート 9 レーン(7日) ∫

※ホームストレート 8.9 レーン (8日)・・・100mH(スタート側4台、ゴール側4台)

◇バックストレート第2、第3コーナーのテークオーバーゾーン3~8レーン・・・リレー

◇トラック外周(グリーンのオールウェザー)・・・W-upのためのJog

〈フィールド〉

棒高跳の練習のみ使用可能

2 補助競技場(スワンフィールド)

期日	7月7日 (日)	7月8日 (月)
時間	9:00~16:30	8:00~14:50

<トラック>

- ◇周回1・2レーン・・・中長距離 ※W-up(Jog)として使用しないこと
- ◇ホームストレート3(流し専用)、4~6レーン・・・短距離(スタート練習)
- ◇ホームストレート 7 レーン (7日・8日)・・・100mH
- ◇ホームストレート 8 レーン (7日・8日)・・・110mH
- ※ホームストレート 7.8 レーン (8日)・・・100mH
- ◇バックストレート第2、第3コーナーのテークオーバーゾーン3~8レーン・・・リレー
- ◇トラック外周(グリーンのオールウェザー)・・・W-upのためのJog

〈フィールド〉

- ◇走高跳・走幅跳・砲丸投は用具を設置した場所のみ練習可。
- ◇砲丸投の練習についてはウォームアップ場係の指示に従って練習すること。円盤投は公式練習のみとする。

<芝生内>

◇使用不可能。ただし、当日までに使用できるようになることもある。その際、道具の設置はしない。8日は終日使用不可。

※円盤投の招集完了時刻〜競技終了までは、トラック第1コーナー〜第3コーナーまでは使用を制限する。(1レーン〜3レーンは使用しない)

8日(月) 11:45~競技終了まで

3 屋内練習場(スタジアム内)

1	#0 0	7.87.5 (5)	7000 (0)
	期日	/月/日(日)	7月8日(月)
	時間	9:00~16:30	8:00~14:50

◇ハードル・リレーの練習は禁止する。

◇流し・ダッシュは、第2ゲート側から第3ゲート側への一方通行とする。

◇1~2レーン・・・スタート位置へ戻るための通路及びJogエリアとする。

◇3~5レーン・・・「流し」「ダッシュ」など速い動きの練習のために使用する。

※屋内練習場への動線は中通路~第3ゲート側から出入りすること。

※競技の進行上、走路の一部を選手控え場所にするため、利用を制限することがある。